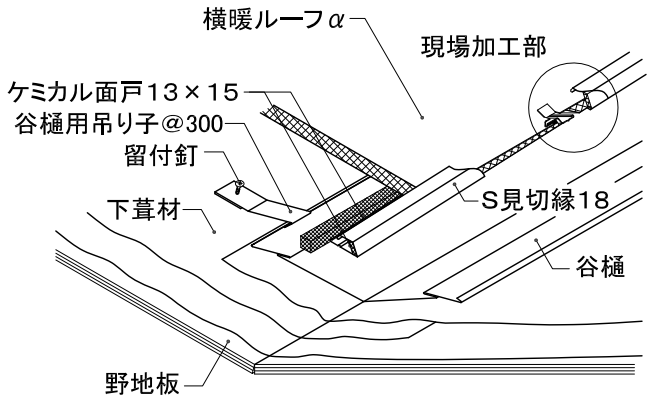
横暖ルーフα

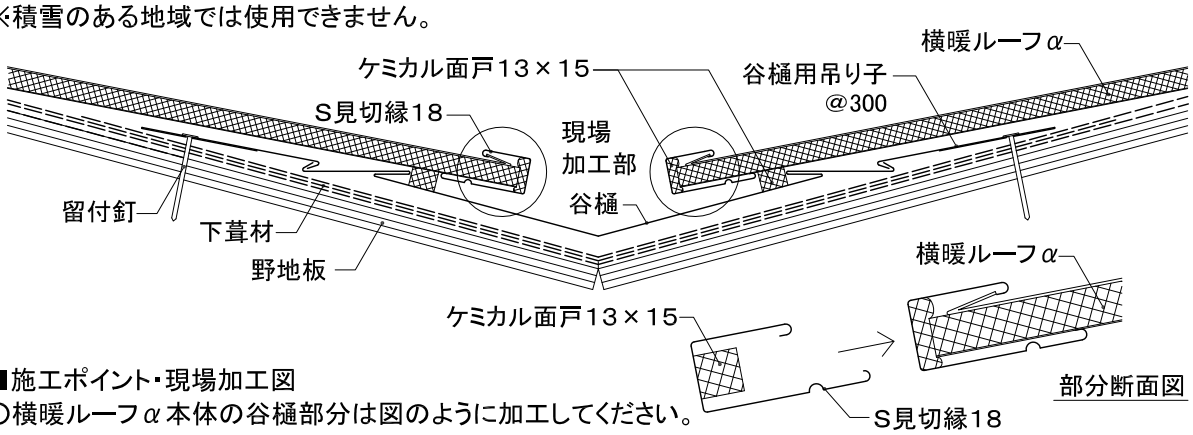
工 法	下 地	構造
新築	耐水合板	木造

8）谷部

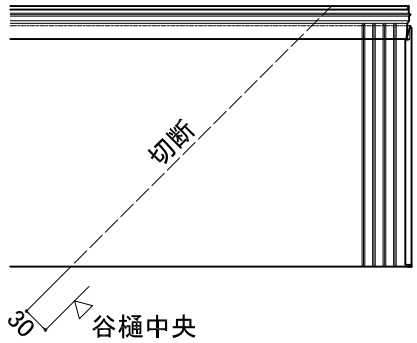
②S見切縁18

○野地板の上に、下葺材を張ってください。
○谷樋は、谷部に谷樋用吊り子を留付釘（ステンレススクリュー釘長さ32㎜以上）を用いて、300㎜以下の間隔で留め付けてください。
○谷樋部分の横暖ルーフαは下図のように折り返し加工してください。S見切縁18と谷樋にケミカル面戸13×15を貼り付けてください。横暖ルーフα本体の折り返し加工部とS見切縁18のハゼとが引っ掛かるまで押し付けてください。
○挿着後、S見切縁18を引っ張り、外れないことを確認してください。
○本体施工の際は、谷樋を避けて施工してください。
※積雪のある地域では使用できません。



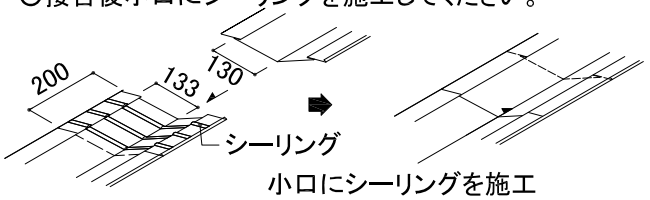


■施工ポイント・現場加工図
○横暖ルーフα本体の谷樋部分は図のように加工してください。

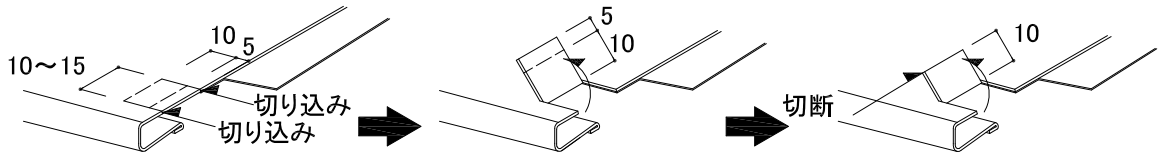


①横暖ルーフα本体を谷樋中央部から30㎜の位置で切断します。

■谷樋　接合部
○重ね代にシーリングで3本のビードを作り、上部谷樋を差し込んでください。
○接合後小口にシーリングを施工してください。



※谷樋は図の寸法のように流れの上下で小口の大きさが異なります。
接合が必要な場合は特に注意して施工してください。



②図の位置2ヵ所に切り込みを入れます。

③切り込みを入れた部分を起こします。

④端部から5㎜の位置を切断します。